

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第75期第2四半期連結累計期間(2018年11月21日から2019年5月20日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。

●当第2四半期の業績について

当第2四半期連結累計期間においては、当社グループは、機能性と使いやすさ、シンプルなデザイン性を兼ね備えた新シリーズ『STAN.』を発売し、認知度向上のための施策を展開するとともに、海外ではタイにおいて大型ショッピングモールに自社ショップを新たにオープンするなどさらなるブランドの向上と販売拡大のための取り組みを推進いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、国内においては炊飯ジャーの売上が増加したものの、ステンレスマホービンを中心にその他の商品が前年実績を下回り、海外においても景気が減速傾向となっている中国をはじめとして全般的に売上が減少したことが影響し、441億79百万円(前年同期比7.7%減)となりました。

利益につきましては、売上高の減少や国内外でステンレスマホービンが低調に推移したことや原材料費や運送費の上昇などによる利益率の低下もあり、営業利益は40億86百万円(前年同期比22.3%減)となりました。

経常利益につきましては42億86百万円(前年同期比22.3%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は29億20百万円(前年同期比22.0%減)となりました。

●今後の取り組みについて

中期3ヵ年計画『ADAPT』の初年度にあたる当期は、「食」と「暮らし」のソリューションブランドへの進化を目指して、関連する事業領域の拡大と経営基盤の強化に取り組んでおります。具体的には、当社の強みを活かした新規事業の創出に向けて、担当部署を中心に多方面から検討を行うとともに、多様化するニーズに応えた商品ラインアップの拡大を推進しております。また、対象製品のご愛用者を対象とした「ZOJIRUSHI オーナーサービス」を新たに開始し、お客様とのコミュニケーション強化を行うとともに、さらなる業務の効率化やCSR活動を推進するなど経営基盤の強化にも取り組んでおります。業績につきましては、今後もより積極的に新製品の投入を進め、売上の回復を図ってまいります。第3四半期以降も中国における経済状況の悪化など特に海外市場において当初の見込みよりも厳しい経営環境が予想されることから、第2四半期連結累計期間の業績の状況を踏まえ、通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしました。厳しい経営環境ではございますが、株主の皆様におかれましては、今後ともますますあたたかいご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

■2019年11月期業績予想(為替レート1ドル=110円)

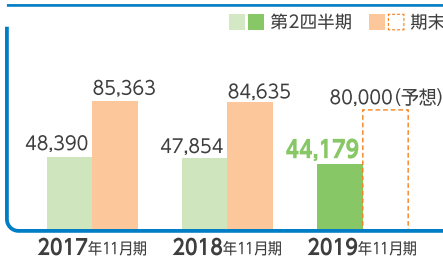
	前回予想	今回予想
売上高	855億円	800億円(前期比 6.4%減)
営業利益	62億円	53億円(前期比14.5%減)
経常利益	64億円	56億円(前期比12.5%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	44億円	38億円(前期比13.6%減)

代表取締役社長
市川 典男

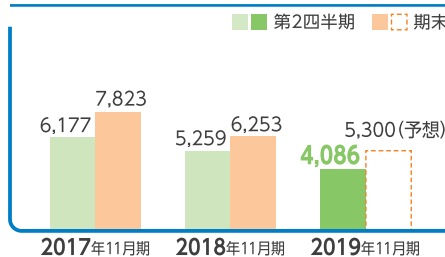


連結財務ハイライト

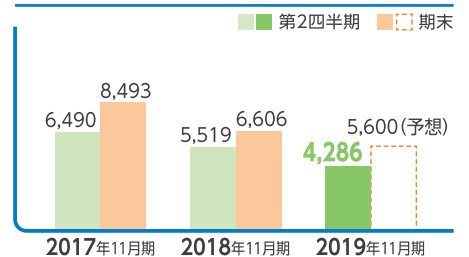
売上高 (単位:百万円)



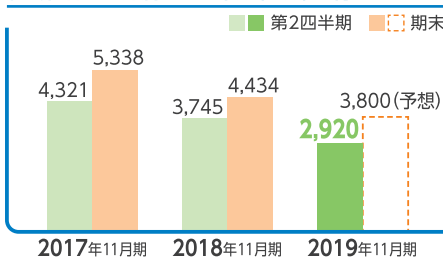
営業利益 (単位:百万円)



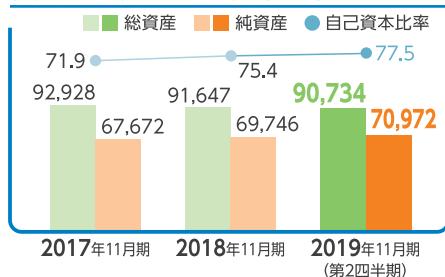
経常利益 (単位:百万円)



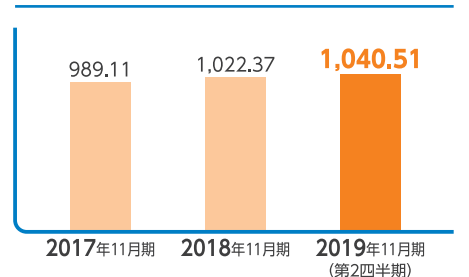
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (単位:百万円)



総資産・純資産/自己資本比率 (単位:百万円・%)



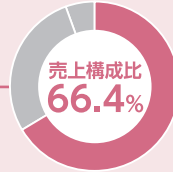
BPS[1株当たり純資産] (単位:円)



製品区分別業績の概況

調理家電製品

売上高 **293億37百万円** 前期比 **2.6%減** ↓



主な製品



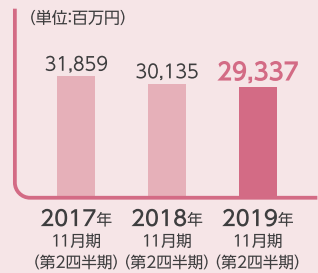
圧力IH炊飯ジャー
(NW-KB型)



コーヒーメーカー
(EC-RS型)

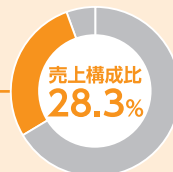
国内で炊飯ジャーが好調も、海外では売上が減少

- [国内]**
- 昨年発売した圧力IH炊飯ジャー『炎舞炊き』が好調に推移し、3合炊きサイズの圧力IH炊飯ジャーも少人数世帯の増加傾向もあり売上が増加いたしました。
 - 電気ポットは市場の縮小傾向もあり低調に推移いたしました。
 - 電気調理器具では、グリルなべやコーヒーメーカーの売上が減少いたしました。
- [海外]**
- 炊飯ジャーは中国市場ではマイコン炊飯ジャーを中心に低調に推移し、その他の市場でも全般的に売上が減少いたしました。
 - 電気ポットは北米市場で売上が増加したものの、中国や台湾で前年実績を下回りました。



リビング製品

売上高 **124億90百万円** 前期比 **16.3%減** ↓



主な製品



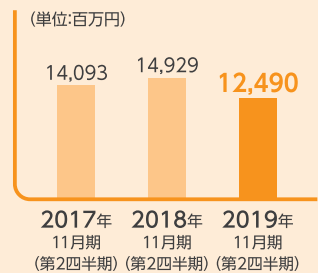
ステンレスマグ
(SM-TA型)



ステンレススクールボトル
(SD-FA型)

ステンレスマホービンが国内外で売上減少

- [国内]**
- 市場全体の出荷数量減少もありステンレスマグが低調に推移し、飲み方を2通りから選べる2WAYボトルも前年実績を下回りました。
 - ステンレスフードジャーも売上が減少いたしました。
- [海外]**
- 中国市場ではステンレスポットの売上が増加したものの、ステンレスフードジャーやステンレスマグが低調に推移いたしました。
 - 北米や台湾でもステンレスマグの売上が前年実績を下回りました。



生活家電・その他

売上高 **23億51百万円** 前期比 **15.7%減** ↓



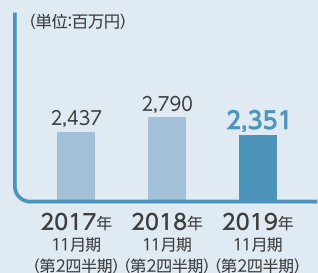
主な製品



加湿器 (EE-RN型)

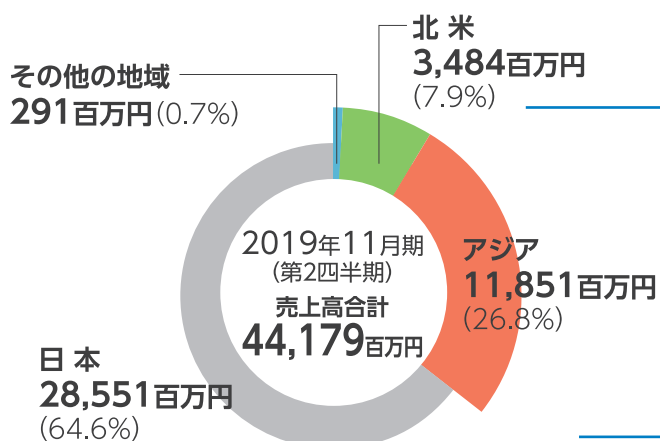
国内で加湿器が好調も、ふとん乾燥機などが売上減少

- [国内]**
- 加湿器は昨年新規投入した新製品が好調に推移したものの、ふとん乾燥機の売上が大きく減少いたしました。
- [海外]**
- 台湾市場でふとん乾燥機や衣類乾燥除湿機が前年実績を下回りました。

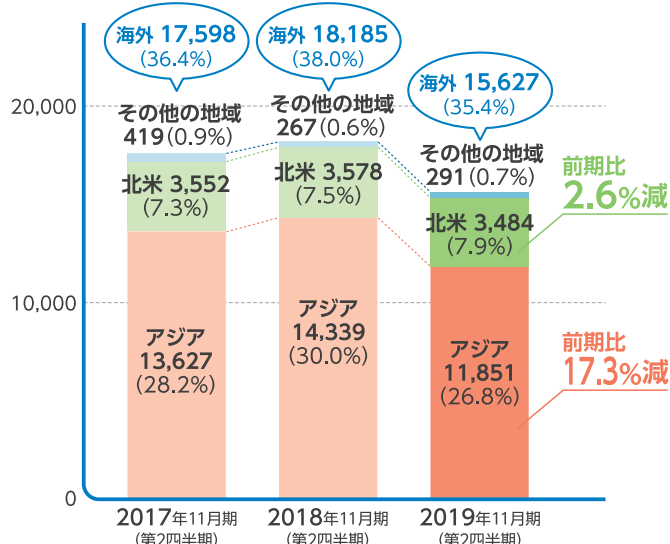


地域別業績の概況

■2019年11月期(第2四半期)
地域別売上高構成比



■海外売上高 / 海外売上高比率の推移 (単位:百万円)



トピックス



『STAN.』シリーズ4製品を新発売



当社では、機能性と使いやすさ、シンプルなデザイン性を兼ね備えた『STAN.』シリーズを新たに展開し、IH炊飯ジャー(NW-SA型)、電動ポット(CP-CA型)、コーヒーマーカー(EC-XA型)、ホットプレート(EA-FA型)の4製品を発売いたしました。

『STAN.』シリーズのメインターゲットは30代の共働き・子育て世帯です。この世代の方が求めるような多彩な機能やお手入れの手軽さ、子育て時に嬉しい使いやすさと安全性など当社がこれまで培った製品力をベースに、インテリア空間になじむ佇まいのデザインを取り入れました。

お客様の暮らしにSTANDBY(スタンバイ)し、安全で使いやすいSTANDARD(スタンダード)な製品を作り続ける。そんな象印のSTANCE(スタンス)を詰め込んだ新しい家電シリーズです。



ZOJIRUSHI オーナーサービス スタート



当社では、対象製品のご愛用登録をいただいた方を対象とした、「ZOJIRUSHI オーナーサービス」を2018年12月よりスタートいたしました。このサービスは専用ウェブサイトにて製品情報などを登録していただくことで、当社を身近に感じていただける各種イベントへのご招待や特別なサービス・体験をご提供するものです。当社製品をご購入いただいた後でも、お客様一人ひとりとのつながりを大切に、より一層強化することで、さらなる象印ブランドの向上を目指してまいります。

詳しくはZOJIRUSHI オーナーサービス ウェブサイトにてご確認ください。
<https://www.zojirushi-support.jp/>

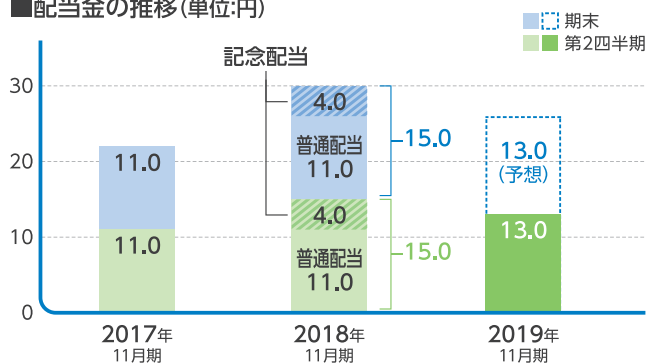
配当について

当社グループは、株主に対する利益還元を重要政策の1つであると考えており、企業基盤の強化ならびに将来の事業展開のための内部留保や収益見通しなどを総合的に勘案し、安定的な成果の配分を行うことを基本方針としております。

この基本方針に基づき、当期の中間配当は1株当たり13.0円を実施いたしました。

また期末配当については、1株当たり13.0円を予定し、年間配当額は1株当たり26.0円を予定しております。

■配当金の推移(単位:円)



株主優待制度のご案内

◆株主優待内容

当社商品の優待価格および優待特別割引による販売
※優待特別割引については、右の表をご確認ください。

◆株主優待対象基準

11月20日現在の当社株主名簿に記載または記録された単元株(100株)以上の株式を保有されている株主様

◆株主優待のご利用方法

年1回、毎年2月に対象株主様へ優待販売のご案内および申込はがきを送付いたします。優待販売のご案内をご覧いただき、ご希望の商品をお申込ください。

■優待特別割引

ご所有株式数	優待特別割引額
100株以上 500株未満	ご購入金額合計より 1,000円割引
500株以上 1,000株未満	ご購入金額合計より 2,000円割引
1,000株以上	ご購入金額合計より 4,000円割引

株主メモ

事業年度	毎年11月21日から翌年11月20日まで
定時株主総会	毎年2月
基準日	■定時株主総会 11月20日 ■剰余金の配当 期末 11月20日 中間 5月20日
1単元の株式数	100株
公告方法	当会社の公告方法は、電子公告とする。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。 ※公告掲載の当社ホームページアドレス http://www.zojirushi.co.jp/corp/ir/koukoku.html
株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 2018年2月5日に東京証券取引所市場第一部銘柄に指定されました。

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社等までお問い合わせください。
- 証券会社とのお取引がない株主様
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部までお問い合わせください。
TEL 0120-094-777(通話料無料)

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 TEL06-6356-2311

〈ホームページのご案内〉 <https://www.zojirushi.co.jp>
企業情報や製品情報など象印マホービンの最新情報をご覧ください。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

証券コード:7965